

【報道関係各位】

2020年12月23日

三谷産業株式会社

清水建設株式会社

**建物OS「DX-Core」×FaaSインテグレーター「Chalaza」、
スマートビルの実現に向けた共同開発を開始
～ビル運用のDXプロジェクトが始動～**

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）と清水建設株式会社（本社：東京都中央区／代表取締役社長：井上 和幸、以下 清水建設）は、オフィスビルや病院等における建物の運用をデジタル変革するソリューションの提供および実装に向け、スマートビルディングソリューションの共同開発を開始することをお知らせします。

日本における労働力人口の減少や昨今のコロナ禍の影響などによりニューノーマルへの対応が求められる中、オフィスビルや病院などの各施設においては、社会の変化に伴うさまざまな課題を解決し、各施設の社会的機能を継続させるために、安定的、継続的な運用が求められます。

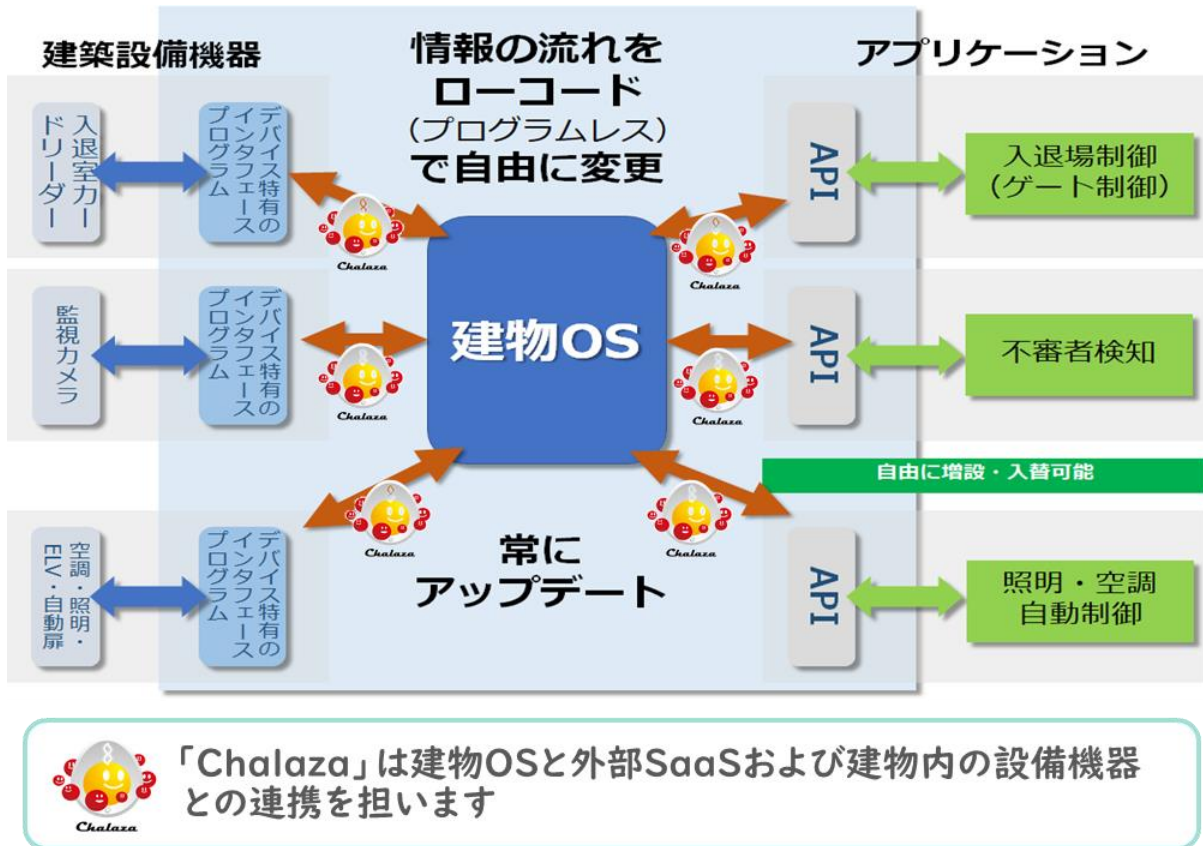
清水建設が開発した建物オペレーティングシステム「DX-Core」は、主として建物内の設備を効率的に連携させ、新たなサービスの創出を促進します。高度な建物オペレーションには、空調・エレベーターなどの設備機器からビル内を自動走行するロボットに至るまで、多種多様な機器類の制御アプリケーションを連携させる必要があります。従来はアプリケーション間のデータ連携には、設備機器・デバイスごとに個別にプログラミングしなければならないケースが多く、先進的な建物サービスの実装を妨げる要因となっていました。そこで、「DX-Core」では、パソコンにアプリケーションをダウンロードするような要領でシステムを構築できるようにしています。

三谷産業が開発したFaaSインテグレーター「Chalaza（カラザ）」は、プログラム開発不要でさまざまなクラウドサービスを効率的に連携させるアダプタを提供するプラットフォームです。従来は各種クラウドサービスを連携させるためには個別のインターフェースを開発する必要がありましたが、「Chalaza」では各種クラウドサービスと速やかに連携することができます。これにより、開発導入コストやメンテナンスコストを大幅に削減できるほか、業務の効率化による生産性の向上、社員の「気付き」の促進等の効果を早期に得ることができます。

今回の共同開発では、「DX-Core」と「Chalaza」を連携させることにより、建物内の設備と基幹系や情報系のクラウドサービスの容易な連携（例えば入退館システムとクラウド勤怠システムの連携、建物内の空調機器や照明の制御情報とグループウェアとの連携）が可能となり、お客様のDXを推進し、ビジネスのスピードを加速させることを目指します。

両社は今後とも、スマートビルディングソリューションの提供に向け、さまざまな製品やソリューションの共同開発を行っていく計画です。

(建物オペレーティングシステム「DX-Core」と「Chalaza」の連携イメージ)



(関連情報)

- 2020年6月1日三谷産業公表「三谷産業、画期的なFaaSインテグレーター『Chalaza』を提供開始」 <https://www.mitani.co.jp/news/2020>
- 2020年10月12日清水建設公表「建物運用のデジタル変革を支援する建物OS「DX-Core」を商品化」 <https://www.shimz.co.jp/company/about/news-release/index.html>
- 2020年12月17日清水建設公表「ICTベンダーや設備機器メーカー19社と建物のDX化を加速」 <https://www.shimz.co.jp/company/about/news-release/index.html>

(補足情報)

【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp/>

石川県金沢市で創業して92年、ベトナムで創業して26年の複合商社です。北陸、首都圏、ベトナムを拠点に、化学品／情報システム／樹脂・エレクトロニクス／空調設備工事／住宅設備機器／エネルギーの6セグメントで事業を展開しています。商社でありながら、時にメーカーとして、また時にコンサルタントとして、お客さまにとっての最適を追求するとともに、「創業90年を越えるベンチャー企業」として更なる進化へと挑戦しています。

2020年3月期：連結売上高 77,595 百万円／連結従業員数 3,355 名

【清水建設について】 <https://www.shimz.co.jp/>

「建設事業（建築、土木、海外建設）」を柱に、非建設事業である「不動産開発」「エンジニアリング」「LCV（ライフサイクル・バリュエーション）」「フロンティア」の4分野で事業を展開。創業は1804年。越中富山の大工であった初代清水喜助が江戸・神田鍛冶町で開業したことに始まります。初代喜助が創業当時から目指したのは、「誠心誠意、心を込めて仕事に取り組み、良いものをつくって信頼されること」。そして今、清水建設は、お客様、そして社会のニーズに応えるため、常に新しい知識や技術を追究しています。

社長：井上 和幸／設立：1937年8月24日(創業1804年)／本社：東京都中央区京橋2-16-1

<お問い合わせ先>

本プレスリリースに関して：

■三谷産業株式会社 コーポレート本部 経営企画部 PR 企画課
TEL: 03-3514-6003 (担当：木下・三浦)

FaaS インテグレーター「Chalaza」に関して：

■三谷産業株式会社 ICT ソリューション事業部 ソリューション企画課
TEL: 03-3514-6010